

市報

とく
Public Information

今号の主な内容

contents

市誌編さんだより……………	2
減らそうムダな医療費！……………	4
障害者福祉計画を策定……………	6
路線バスのご利用を！……………	7
花の絵・花壇コンクール……………	18



水田で泥んこ運動会

河内町にあるNPO法人市村自然塾九州の塾生たちによる田んぼの代かきを兼ねた運動会「どろリンピック」が6月10日、塾舎横の水田で開かれました。女子塾生約30人が綱引きや潟スキーなど4種目で思いっきり泥んこになりながら熱戦を展開。紅白2チームに分かれて行われた綱引きでは、泥に足を取られながらも必死に綱を引き合う子どもたちへ応援に駆け付けた保護者や近所の住民から盛んな声援が送られました。

平成18年

7/1

NO.1049

市誌編さんだより（第1回）

※本年度3回お届けします。
次回は11月1日号の予定です。

製ろう業や日本住血吸虫病などを調査

平成十二年度から市制施行五十周年記念事業の一環として行っている市誌編さんは六年目を迎え、すでに第一巻・第二巻とともに資料編として六編を刊行しました。

現在は第三巻「中世・近世編」を編集集中で、第四巻「近代・現代編」は調査・執筆中、第五巻「生活・民俗編」は調査継続中です。

今号では、平成十九年に刊行予定の鳥栖市誌第四巻「近代・現代編」についてその内容の一部をお知らせします。

詳しくは、生涯学習課市誌編纂係（☎85・3548）へ。

からの品 前期の特産 ハゼ

江戸時代から続く

製ろう業

三養基郡には今でもハゼの木を目にすることができ
ます。ハゼは明治から昭和
前期の三養基郡地方の特産
品でした。

鳥栖市域でのハゼ栽培は
江戸時代までさかのぼりま
す。対馬藩田代領で寛保二
年（一七四二）ごろハゼの
栽培が始まったといことが
文献に記されています。

その後、天保二年（一八三
一）には十一軒に対し蠟
（ろう）屋株を許可し、製
ろうを行ってろうを他領に
輸出していたようです。

一方、江戸時代の鍋島藩
領では、記録の収集ができ
ていないため、その状況は
明らかではありません。

しかし、旧佐賀藩の櫛蠟
取締（はぜろとりしまり）
であった江島町の旧家に現
存する「蠟日記」（嘉永五
年）には、天保十四年（一
八四三）にハゼの栽培が行
われていたことを示す記述
があります。

また、同家の安政四年
（一八五七）の記録によれ
ば、山浦町や原古賀町でハ
ゼ栽培が行われていたよう
です。



昭和30年代のハゼの実採りの様子（山浦町）

明治時代以降の

製ろう業

明治十四年に東京で開催
された内国勸業博覧会に
は、三養基郡から六人の蠟
屋が出品。その品質の高さ

から褒状を受けています。

六人のうち五人は田代の人
で旧藩の櫛役人かその係累
者です。もう一人は前出の
江島町の旧家の人でした。

鳥栖市域の櫛蠟は明治前
期に順調に生産額を伸ばし

ましたが、明治三十年代後

半には病害虫の発生や櫛蠟
の価格の低落から製ろう業
は衰退。特に大正年間に製
糸業が進出するとともにハ
ゼ畑のほとんどは桑畑へと
転換し、田代の一部に財産

的保有として残るに過ぎなくなりました。そして三養基郡での櫛蠅は、郡西部が中心となりました。

この間、ハゼの新実の使用による品質の低下や菜種油の混入による粗製品を取り締まるため、幾度か同業組合が組織され、昭和初期には、衰退する櫛蠅を再生させるため櫛増殖組合も結成されました。

資料・写真などを

ご提供ください

ここまで、鳥栖地域のハゼ栽培・製ろつ業の概略を述べてきました。しかしこれらは、旧町村の統計や旧家に残る部分的な資料による断片的なものです。蠅屋の数やその規模、流通やハゼ栽培の状況などが体系的に読み取れる状況ではありません。また、幾度か同業組合が結成されていますが、その名簿なども入手できていません。

製ろつ業・ハゼ栽培に関する文書や道具などの資料・写真などをお持ちでしたらご提供ください。文書史料はハゼの実や生蠅の出入簿、製蠅組合名簿など、

どのようなものでも結構ですのでご連絡ください。

川後流域の風土病 日本住血吸虫病

日本住血吸虫病

発見と対策

昭和四十八年に刊行された『鳥栖市史』に記述されなかつた項目の一つに風土病があります。今回の『鳥栖市誌』では地域の特性を明らかにするため、取り上げることにしています。

安全宣言が出された平成二年まで鳥栖市には日本住血吸虫病という風土病がありました。ミヤイリガイを



農薬の散布状況（昭和51年）

中間宿主として成長し、その後人の皮膚から体内に入る日本住血吸虫による病気で、筑後川中流域の限られた地域に分布していました。日本住血吸虫病と思われる症状は、江戸時代の記録にも確認でき、古くからこの地方の風土病であったと考えられます。

明治後半以降、多くの研究者がこの地域に入って、その原因について調査。ついに大正二年、宮入慶之助博士によって中間宿主が発見されました。

お聞かせください!! 体験談・言い伝えなど

長い間この地方の風土病とされてきた日本住血吸虫病は、医学的にも研究が進められており

歴史的事実として記述することはできません。しかし、より具体的にこの地域の特性を著すため、ぜひとも体験談や言い伝えなどをお聞かせください。

5年施行教育 「学制」学校始まる

学校教育に関する

記録類はありませんか

明治五年、「学制」の施行により、それまで「読み・書き・そろばん」を学ぶ場であつた私塾や寺子屋が廃止され、村ごとに設立された学校での教育が始まりました。

大正期には小学校卒業生に対する補習教育・職業教育などの時代的要求から、実業学校や補習学校が設立されました。また、青年学校や公民学校での中等教育・公民教育も行われていました。

このような学校の沿革は、それぞれの学校に残る「沿革史」などに記録され、また公文書として残されています。しかし具体的な教育の実践などは知ることができません。そこで、教育に携わった人の日記や学校通信などがありましたら、ご連絡ください。

鳥栖市誌資料編

新刊二冊を刊行しました

▼第9集「部類別考鑑1」

B5判 550頁 3,000円

田代新町の旧家で発見された田代代官所に関わる記録の一部を活字化したものです。

さまざまな記録類から項目ごとに十六部類に仕上げ。田代領政の参考資料として編さんされた「部類別考鑑」は現存するもので二十八冊があります。

今回は代官、副代官のほか代官所に勤め

る役人に関する記録である「御両役之部」(前・後)、「附役中諸考之部」(前・後)、「三組之部」の五冊を収録。田代領研究について重要な好資料です。



▼第10集「新聞でみる鳥栖の変遷1」 B5判 510頁 3,000円

佐賀新聞が創刊された明治十七年八月から鳥栖市ができる前年の昭和二十八年までの鳥栖市域に関係する記事見出し約二万五千件を収録しました。

うわさ話なども掲載しています。世相を反映した新聞記事の見出しだけに、時代の雰囲気を感じることができま

す。

町村長・助役、三養基郡長、警察署長、税務署長の任免に関する記事、各種統計記事、企業や産業組合の登記公告、市井の庶民生活、犯罪や



国民健康保険財政の危機

減らそうムダな医療費！①

国民健康保険制度は、市民の皆さんに必要な医療を提供し、健やかで安心できる生活を送るための基盤として重要な役割を果たしています。

しかし、その財政は、平成10年度以降、毎年赤字決算という極めて深刻な状況下にあります。

国民健康保険は、保険税を主な財源として運営しているため、このまま医療費の増加が続けば、保険料の税率引き上げが必要となります。

そこで、今号から皆さんに国民健康保険のことをより知っていただくため医療費の状況などをシリーズでお知らせします。

詳しくは、国保年金課（☎85・3582）へ。

鳥栖市国民健康保険 医療対策本部を設置

国民健康保険財政は、平成16年度の決算で累積赤字が約7億3千万円に達しました。平成17年度に国民健康保険税の税率を改定しましたが、医療費の伸びが予想以上に多かつたため、平成17年度決算も赤字決算となり、累積赤字はさらに膨らみました。

このため市は、本年度から市民の健康に対する意識の高揚と医療費の適正化を図ることを目的として、「鳥栖市の医療費の適正化に向けた指針（基本施策）」を策定しました。

この指針では、次のよう

な対策を定めました。

医療費の分析

医療費と関連する事項の分析

健康づくりの推進

生活習慣病の予防の推進

介護予防の推進

高齢者の社会参加の促進

また、この指針を推進するため牟田秀敏鳥栖市長を

本部長とする「鳥栖市国民健康保険医療対策本部」を

5月15日に設置しました。

生活習慣病が上位を占める

鳥栖市の疾病別医療費を平成17年5月診療分で見ると、脳梗塞、悪性新生物（がん）、高血圧性疾患、虚血性心疾患、糖尿病といった



6月12日に保健センターで行われた基本健康診査の様子

た生活習慣病やそれに起因すると思われる疾病が上位を占めています（表1）。

疾病ごとに年齢別医療費を見ていくと、医療費の総額が最も高い脳梗塞は、70歳代から急激に医療費が高くなっており、80歳以上が半数以上を占めています。

がんの医療費は60歳代から高くなっており、70歳以上が、がん全体の医療費の半数以上を占めています。

高血圧性疾患の医療費も、60歳代から高くなっており、70歳以上が高血圧性疾患全体の医療費の7割になっていきます。

虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）の医療費は、70歳代が高いのが特徴です。

糖尿病の医療費は、50歳代から徐々に高くなっていき、70歳代で最も高くなっています（図1）。

予防や早期発見に努めましょう

疾病別医療費の上位を占めている生活習慣病やそれに起因すると思われる疾病は、偏った食生活や暴飲暴食、喫煙、睡眠不足や不規則な生活リズム、過剰なス

トレス、運動不足などといった生活習慣を長年続けることが大きく関係しています。

生活習慣病を未然に防ぐためには、食生活、喫煙、飲酒、運動などの生活習慣の改善によるものと、健康診査や人間ドック検査などによる早期発見・早期治療により症状が悪化する前に対処するものがあります。

予防に勝る治療はありません。発病初期の段階では症状が無い場合もあります。血液検査などの健康診断を受けることで生活習慣病の発病や兆候を発見することができま

市が実施している健康診査などには次のようなものがあります。これらを積極的に活用し、高額な医療費が必要になる生活習慣病の予防や早期発見に努めま

基本健康診査

30歳以上の市民を対象に実施しています。

この健診では、高血圧、心臓病、肝臓病、腎臓病、糖尿病、貧血などを早期に発見できます。

市では糖尿病の早期発見のため、基本健診採血時に、40歳以上の全員にHbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）検査を実施しています。

HbA1c検査とは、過去1〜2カ月間の血糖のコントロール状態を知ることができる検査です。

この値が高いと検査の時点で血糖値が正常でも、1〜2カ月間は血糖が高い状態が続いていたということがわかります。

人間ドック・脳ドック
40歳以上の国民健康保険被保険者（老人保健受給者を除く）を対象に実施しています。

人間ドックでは、生活習慣や健康状態をチェックします。生活習慣が乱れている人には医師・管理栄養士が指導します。また、定期的に受けていけば、各種検査、画像診断により病気の予防・早期発見が

できます。脳ドックでは、脳卒中などを未然に防ぐことができます。脳卒中には脳内出血、くも膜下出血、脳梗塞などがあります。

国民健康保険DATA

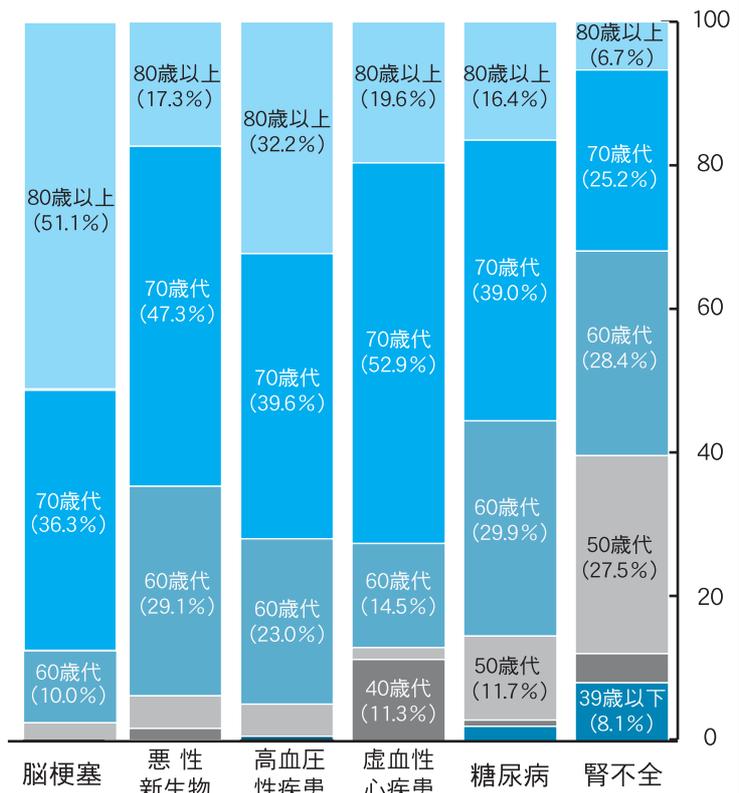
※平成17年5月診療分

■表1 鳥栖市疾病別医療費ベスト10

順位	病名	金額(円)
1	脳梗塞	67,346,520
2	悪性新生物(がん)	64,607,830
3	高血圧性疾患	50,964,320
4	統合性失調症(精神分裂病)妄想性障害	40,653,490
5	虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)	36,593,630
6	糖尿病	34,496,900
7	骨折	28,539,370
8	歯肉炎および歯周疾患	25,600,100
9	腎不全	22,134,170
10	その他の消化器系疾患	17,406,660

■図1 生活習慣病医療費の年齢別割合

※割合が5%以上のもののみ年齢と割合を表示しています



障害者が個人として尊重され、その人らしく暮らすために

障害者福祉計画を策定

市は本年4月、障害者福祉計画を策定しました。

障害者が個人として尊重され、その人らしく暮らすことができるように、また住み慣れた地域で生きがいを持ち、生き生きと安心して暮らすことができるように、保健・医療・福祉・教育・雇用・生活環境など幅広い分野の関連施策と連携し、障害者福祉施策の基本的方向を定めるために策定したもので、平成18年度から平成22年度までの5年間を計画期間としています。

今号では、この計画の概要について紹介します。詳しくは、社会福祉課（☎85・3642）へ。

計画策定の背景

市は、平成7年度に「鳥栖市障害者福祉計画」を策定し、障害者の在宅福祉の充実、社会参加の促進、生活環境の整備、公共施設の整備・改善など各種福祉施策の推進に努めてきました。

障害者福祉サービスは平

成15年に従来の「措置制度」から利用者がサービス事業者と対等な立場で契約する「支援費制度」に移行し、さらに今年4月には身体障害者、知的障害者、精神障害者、心身障害児と障害児とに別れていた福祉サービスを一元化する「障害者自立支援法」が施行され、障害者を取り巻く環境が大きく変わるとしています。

計画策定体制

計画の策定にあたって、身体障害者、知的障害者、精神障害者751人を対象に障害者福祉ニーズ調査を実施し、409人から回答を得ました。

そして、その結果を計画策定の資料とし、学識経験者、障害者団体、市民団体の代表者および保健・医療・福祉の関係者など10人で構成する「鳥栖市障害者福祉計画策定委員会」で審議して出された答申を受けて策定しました。

4つの施策の方向を定める

自己選択と自己決定により社会のあらゆる活動に社会の一員として参加、参画できる共生社会が実現することを基本理念とし、次の

4つの施策の方向を定め推進します。

(1) 正しい障害者理解を育むために

障害者に対して学習機会の拡充を図るとともに、障害を持たない人に対しても、啓発活動やボランティア精神の育成や幼児期からの福祉教育などの施策の充実を図り、障害者に対する市民の理解を高めるとともに、市民誰もが個性と人格を理解し支え合う社会を目指します。

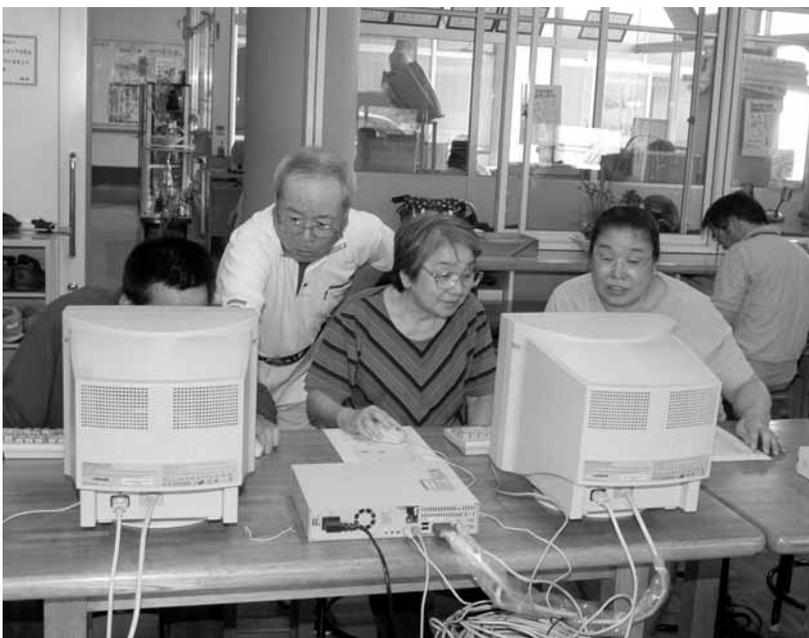
(2) 誰もが健やかで安心して生活を営むために

障害者やその家族の生活上のニーズに適切に対応できるように相談体制を整備します。また、生活基盤の確立のための経済的支援を図るとともに、各種福祉サービスの充実に努めます。

(3) 個人の能力が活かせる社会参加を支えるために
障害児に対する関係機関による一貫した適切な療育および育成体制の整備を図るとともに、障害者が生きがいを持って働けるよう就労の支援に努めます。

また、地域において健康で生きがいのある生活が送られるようスポーツ、レクリエーション、文化活動などに参加できる環境の整備

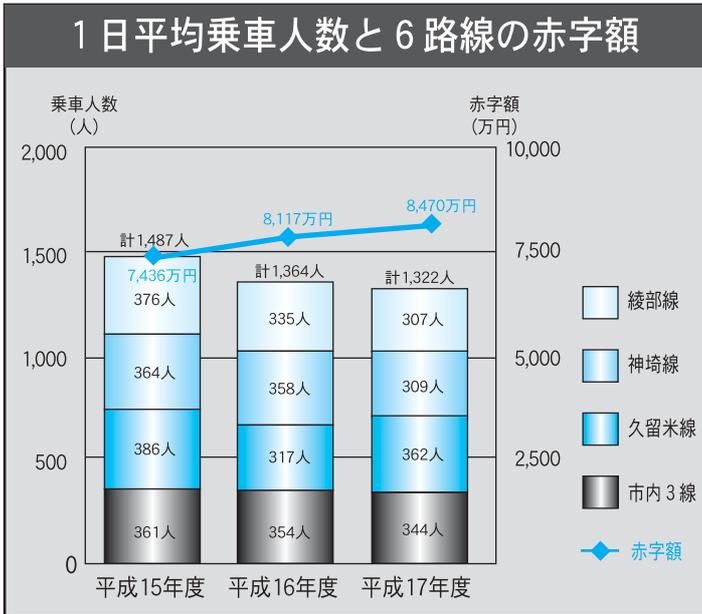
を図ります。
(4) 誰もが住みやすい安全・快適なまちになるために
障害者が安心して行動でき積極的な社会参加ができるようさまざまなバリアの解消を図るとともに、誰もが生涯を通じ快適でゆとりのある生活ができるようユニバーサルデザインに配慮したまちづくりの推進に努めます。



身障者講座パソコン教室の様子

路線存続のために補助金を交付しています

路線バスのご利用を!!



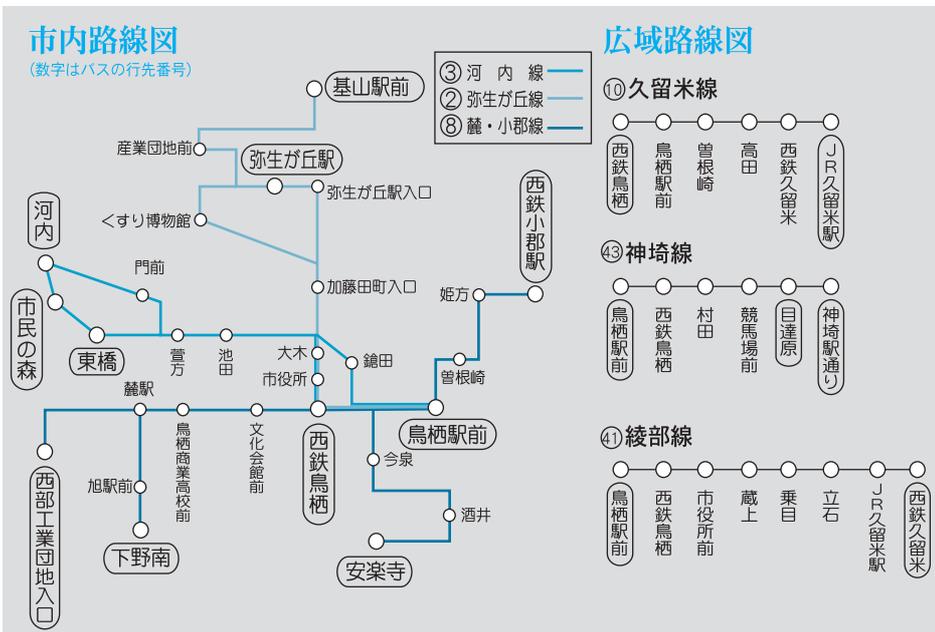
バスは生活を支える足
路線存続へ利用を
平成17年度の路線バス利用者は、年間48万2371人で前年度に比べ1日あたり42人の減少となりました。市が平成13年4月から補助を始めて5年が経過しましたが、年々利用者は減少。市の負担は増え続けてい

市は市民団体の代表者で構成される「鳥栖市バス路線対策協議会」で協議を重ね、経営維持困難とされる広域線3路線、市内線3路線について、国や県、広域沿線自治体とともに西鉄バス佐賀(株)に対して運行経費の欠損額を補助しながらバス路線を維持しています。今号では、路線バスの利用状況と各路線の紹介をします。
詳しくは、都市整備課(☎85・3602)へ。

市が補助しているバス路線は、下図のとおりです。市役所、とりこえ荘、市民文化会館、図書館、駅などのほか、久留米市や小郡市への利用にも便利です。「鳥栖駅、西鉄鳥栖」間は全路線が通っています。利用できるバス路線をご確認ください。

75歳以上の市民は、市が単独で補助をしている市内線3路線(河内線、弥生が丘線、麓・小郡線)に限り、特別乗車証の提示で運賃が無料になります。
特別乗車証は、市民課で取得できます(本人が申請手数料、郵送料が必要)。詳しくは、社会福祉課(☎85・3554)へ。

75歳以上の市民は、市が単独で補助をしている市内線3路線(河内線、弥生が丘線、麓・小郡線)に限り、特別乗車証の提示で運賃が無料になります。



なお、市内3路線については本年度、「鳥栖バス路線対策協議会」で協議し、より利用しやすいバス路線に見直したいと考えています。
手元に時刻表を!!
市役所などでお渡します
バスの時刻表は、平成15

年8月に全世帯に配布しましたが、バスの車内のほか次の場所にも配置しています。
必要な人はご自由にお取りください。
配布場所 市役所総合案内、同都市整備課、西鉄バス佐賀(株)鳥栖支社(☎83・6027)

みどりが溢れる
環境を目指し
多彩な催しを開催



花を飾り付ける参加者

第18回花の日行事

花やみどりでいっぱいのまちにしようと、花の日行事がサンメッセ鳥栖と都市広場で開かれました。

市制35周年を記念して平成元年から始まり今年で18回目。天候には恵まれませんでした、花苗・菊苗・肥料などの無料配布や盆景づくり、園芸材の格安販売にはたくさんの人が詰め掛け長蛇の列ができました。

また、フラワーアレンジメント教室など各種教室でも、受け付けが始まるとすぐに定員に達して、締め切りになるものもあり大盛況でした。



難しかったけれど上手にできました。

黒木恵美さん
(鳥栖小6年)

ウォーキングで史跡めぐり
鳥栖の歴史に触れ
自然の中で心と体の癒やし



市の文化財担当者と史跡を巡る参加者

うらら推進歩こう会 新緑の史跡めぐり

史跡を訪ねて鳥栖の歴史に触れ、自然の中で心と体を癒やしてウォーキングを楽しもうと「うらら推進歩こう会」が、国史跡の勝尾城筑紫氏遺跡一帯で開かれました。

これは保健センターの呼び掛けで行われたもので、約100人が参加。3班に分かれて、四阿屋から出発しました。参加者は汗ばむ陽気の中、市の文化財担当者から史跡の説明を受けたり、ストレッチ体操を行ったりしながら約2.5km、2時間の歩こう会を楽しみました。



ウォーキング後のストレッチ

まちの話題

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。
情報管理課広報統計係（☎85・3513）へ。



「ふれあい広場」が5月21日、社会福祉会館で開かれました。床の上で行うカーリング「ユニカール」大会には16チームが参加。参加者はスウェーデン生まれの珍しい競技を楽しみました。

6/4

ごみを拾い
美しく
住みよいまちに



ごみを拾う参加者

県下一斉
「ふるさと美化活動」

美しく住みよいまちをつくろうと県下一斉「ふるさと美化活動」が行われました。

6月の1カ月間は、環境省の主唱により環境月間とされており、全国各地で環境に関するさまざまな行事が行われています。

地域住民や企業などからの参加者約344人は、火ばさみやごみ袋を手に、基里小学校を発着点に道路沿いや植え込みなどに落ちているごみを回収。

約2時間の清掃作業で、軽トラック約3台分ものごみを拾いました。



やっぱり道路は、きれいなほうがいいな。

鳥丸辰弥くん
(鳥栖小1年)

6/1

道州制の実現
九州の州都を
クロスロード地域へ



手を取り合う3市1町の首長

県境を越えた
クロスロード地域からの提言

鳥栖市、久留米市、小郡市、基山町で構成する筑後川流域クロスロード協議会が、「県境を越えたクロスロード地域からの提言―道州制の実現・九州の州都をクロスロード地域へ―」を小郡市役所で発表しました。

新時代にふさわしい地方自治の確立を図るための道州制の実現を求め、九州全体の利益を考えた場合、クロスロード地域が州都にふさわしいと提言。

同協議会は、県境を越えた地域の一体的な発展を図るため、平成元年に設置。経済、文化、観光、スポーツなど広範な交流を通して、自治体間、住民間での連帯を深めてきました。

今回の提言は、7月11日に久留米市で開かれる同協議会主催「道州制講演会&シンポジウム」において、九州市長会「九州における道州制等のあり方研究委員会」の横尾俊彦委員長（多久市長）に渡されます。

5/31

一人一役活動
高校生の力を結集し
夢と感動を与えたい



決意を述べるキャラバン隊の高校生

2007青春・佐賀総体
高校生キャラバン隊

来年夏に佐賀県で開催される全国高校総体「2007青春・佐賀総体」の三神地区高校生キャラバン隊（市内3高校の一人一役実行委員）が、牟田秀敏市長を訪問しました。

全国高校総体は、一人一役活動を通じて大会運営のほとんどを高校生が担います。

訪問では、各校のスローガンを紹介した後、「全国から来られる選手や監督、応援者の方々に夢と感動を与え、心に残るような大会に作り上げていきたい」と決意表明をしました。



高校生の力を結集して成功させます。

猿渡公美さん
(鳥栖商業高校)

風景画を中心に15年ぶりに個展

大石琢身さん(59歳、元町)

県展入賞五回、一昨年には県の障害者作品展で県知事賞を受賞。上野の森美術館・日本の自然を描く展にも毎年出品しています。



その絵は、上手に描こうというところがなく、無心に描かれて奥が深いと高く評価されています。このほど市内在住の直木

遠きにありて

[62]

お便りコーナー

『変わっても変わらないもの』

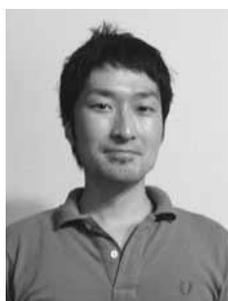
大阪府吹田市 尼寺 宏輔さん(23歳)

「鳥栖、鳥栖です」。帰省し、この駅のアナウンスを聞いた時、リュック一つを背に家族に見送られ、鳥栖を出発した日のことが思い出されます。

一年間の浪人生活にも終

止符を打つことができ、不安を抱えつつも「何かを掴んでやる」と意気込んで鳥栖を飛び出したあの時。そんな私の原点を呼び覚ますアナウンスです。

あれから三年。生まれ故



郷の鳥栖は、人口六万人を超える都市に発展していました。町には大きなマンションが立ち並び、中でも九州新幹線の工事は、久しぶりに帰省すると「いつのまに！」と驚くほど、着々と

あんひと こんひと

[167]

賞作家、原寮さんら鳥栖中学校の同窓生の支援を受け、五月三日から七日まで十五年ぶりに個展を市内のギャラリーで開催。約三百五十人が訪れ、東京や大阪からの来場もありました。貨物列車を描いた作品は鳥栖貨物ターミナル駅の開業を記念してJR貨物九州支社に寄贈しました。

「物心ついたころから、新聞紙に絵を描き散らかしていたそうです」。小学一年生のときに描いたクレヨン画が初めてコンクールで入選。油絵は中学三年生のときから約六年間、先生に師事し、知的障害者更生施設・九千部学園を卒業後も仕事の傍ら絵を描いてきました。

「好きな題材は、動物や鳥、森、花、池などの自然。神社やわらぶきの家などの建物、機関車などの風景です。最近、人物画も描いています。興味があるテーマを集中して続けて描くこともあり、「雲」ばかり描いていたときもありました。気に入った題材があれば写真に撮り、自宅のアトリ

進んでいました。そして、私自身もまた多くの出会いによって感化され変化しています。大学で出会った仲間から刺激を受けたこと、お金を貯めて海外を放浪した時に考えたこと。それらすべてが今の私を作っています。

しかし、変わらないものもあります。それはあの時の「何かを掴んでやる」という私の意気込みと私を育ててくれた鳥栖の人の「温かさ」です。久しぶりに帰ってほっとするのは、変わらない人の温かさがあるからだと思えます。

鳥栖ジュニアバレーボールクラブ



鳥栖ジュニアバレーボールクラブは小学生のバレーボールチームで、一年生から六年生までの女子二十五人が在籍しています。学校から帰って宿題を済ませた後、午後五時から同七時半まで鳥栖小学校体育館で週五日、佐賀県ナンバーワンを目標に掲げ練習に励んでいます。小学生という時期は、人

間としての基礎ができあがる大切な時期です。子どもたちの将来を考え、けがをしないための基本的な動きを身に付けることや、「考える。判断する。行動する。そして反省する」ことによる人間としての成長などを重視して指導にあたっています。「失敗を恐れない、積極的なプレー」をモットーに、

拾ってつなく粘りのバレーでがんばっています。鳥栖市内に在住している小学生で興味のある人は、練習会場へ見学に来てみませんか。詳しいことは、水田（☎090・3014・6161）へ。紹介者は指導者の水田誠さん（上の写真右端）です。



市民ポータルコーナー

私が見つけた
特ダネ

耳よりな話です

要約筆記

み 美々の会



次々と話し手から繰り出される話を瞬時に要約する「美々の会」の皆さん

講演会など多くの人を対象にしたものばかりでなく、聴覚障害者とマンツーマンでノートに書き写す「ノートテイク」やパソコン上で筆記を行うなど、一口に要約筆記といっても、いろいろな方法があります。市内で要約筆記を

皆さんは、左の写真のような光景を目にしたことがありませんか。これは要約筆記と言われるボランティアの様子で、聴覚障害者に対して講演者の話している内容をOHP（ ）を使っ

て筆記通訳しているところです。話すスピードは書くスピードより数倍も速く、全部を文字化することは困難。そのため話の内容を要約して筆記することから「要約筆記」と呼ばれているのです。

行つ団体「美々の会」は平成十年秋に設立されました。メンバーは現在、六、八人です。私が取材に訪れたときは、メンバー間で活動に対する活発な議論が交わされていました。要約筆記の現場で、次々と話し手から繰り出される言葉を瞬時に要約している皆さん。多くの言葉が飛び交う様子を見て、日本語を自在に使いこなすことがこのボランティアの基本であり、話し手の言葉を正確に伝える言語力になると理解できました。難聴は障害者だけではなく、年を重ねるとともに誰にでもやって来る可能性の高

いものです。私自身いつしか難聴の私と動揺することなく笑って出たいと思えました。そして、一人でも多くの人に「要約筆記」を知ってもらい、学んでほしいものです。要約筆記「美々の会」に関する詳しいことは、社会福祉協議会（☎85・3555）へ。



今号の担当は村本操さん（秋葉町）です

OHP（Overhead Projector）
透明な専用フィルムに描かれたグラフや画像などを強力なランプの光でスクリーンに映し出す装置

鳥栖山笠・まつり鳥栖

熱い「とすの夏」が来る

鳥栖山笠

昭和3年に始まった勇壮な鳥栖山笠は、六基の山車と三基の子供山が「わっしょい！わっしょい！」の掛け声とともに市街地を勢いよく駆け抜けます。沿道の皆さんの力水が引き手に勢いを与えます。たくさんのご声援をお願いします。

詳しくは、鳥栖山笠奉賛会（鳥栖商工会議所内）

83・3121へ。

とき 1日目「7月22日

(土)午後1時10分、八坂

神社出発 2日目「同23日

(日)午後1時10分、八坂

神社出発

まつり鳥栖

鳥栖市観光協会では、「まつり鳥栖2006」を開きます。

当日はパレードをはじめ、各商店街のイベントや

よさこい踊りなど催しが盛りだくさんですので、ぜひお越しください。

なお、パレード

やバザー等に参加する人は7月10日

(月)までに鳥栖市

観光協会(☎83・

8415)へ申し

込んでください。

また、まつり鳥

栖にご協力いただ

けるボランティア

ガイドも合わせて

募集します。

とき 7月30日

(日)午後1時〜同

9時半

中央公園ほか



勇壮な鳥栖山笠

国民年金保険料

免除する制度があります

国民年金は、20歳以上60

歳未満のすべての人が加入

する制度ですが、失業など

の経済的な理由等で保険料

を納付することが困難な場

合は、申請をして承認され

れば保険料が免除されま

す。

市では7月から来年6月

までの免除申請を受け付け

ています。詳しくは、国保

年金課年金係係(☎85・

3583)へ。

法定免除と申請免除

国民年金の保険料免除制度には、法定免除と申請免除の二つの種類があります。

法定免除は、障害年金や

生活保護法の生活扶助を受

給している人などが届出を

行うと保険料の納付が免除

されるものです。

一方、申請免除は、前年の所得に応じて保険料の全額もしくは一部の納付が免除されるものです。

審査の際は本人、配偶者、

世帯主の各々の所得をみま

す。

免除額は所得に応じて四

段階あります。

全額免除のほか、保険料

の四分の三、二分の一、四

分の一を納付すると残りの

保険料の納付が免除となる

一部免除があります(四分

の三、四分の一納付免除

制度は今年7月から開始)。

30歳未満は納付猶予も

このほか、30歳未満の人の保険料納付が猶予される

若年者納付猶予制度(所得

審査は世帯主を除外し、本

人、配偶者が対象)もあり

ます。

なお、保険料の免除や猶

予の承認を受けた期間につ

いては、10年以内であれば

後から納付(追納)するこ

とができます。将来受け取

る年金額が少なくならない

よう、保険料の追納をお勧

めします。

住民票の写し 印鑑登録証明書

時間外も交付します

市では住民票の写しと印鑑登録証明書を平日の夜間や休日にも交付していま

5時土・日・祝日を除く) 証明書等の交付(受け取る人は、予約者本人に限りです)

す。

ただし、電話での予約が

必要です。予約は、市民課

市民係(☎85・3581)

へ。

交付する証明書など

住民票の写し(本人または

同一世帯員のみ)

印鑑登録証明書(本人の

み)

予約の受け付け

時間 午前8時半〜午後

時

5時

持ってくるもの 運転免許

証や健康保険証など本人を

確認できるもの。印鑑証明

書の場合のみ印鑑登録手帳

0円

手数料 いずれも1通30

員玄関右側)

場所 市役所直室(職

場)

午後5時

同8時 休日「午前10時〜

午後5時

時間 平日「午後6時〜

7時

第45回 市民文化祭 出演者と作品を募集

市では11月3日(祝)から同12日(日)まで、市民文化会館などで「第45回鳥栖市民文化祭」を開きます。

そこで、同文化祭の舞台

部門の出演者と展示部門の

出品作品を募集します。

詳しくは、市民文化祭実

行委員会(市民文化会館内

☎85・3645)へ。

参加資格 市内居住者また

は市内で活動する文化団体

に所属している人

募集内容 舞台部門「舞踊・謡曲・吟詠・民謡・邦楽・バレエ・ダンス・音楽 展示部門「書・絵画・写真・手芸・華道など

出演・出品料 出演料「

(個人)5000円(2人

以上)1万円 出品料「1

点当たり500円(1人2

点まで)

申し込み 7月10日(月)

までに所定の申込書で同実

行委員会へ

鳥栖・三養基地区 消防事務組合 職員を募集

職種・職務内容 消防A・消防B・消防C 消防に関する一般事務と火災予防、火災鎮圧、人命救助、救急業務など
採用予定人員 消防A・B・C合わせて7人
受験資格 消防A 昭和57年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた大学卒業(来年3月卒業見込みの者を含む) 消防B 昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれ

た短大卒業(同卒業見込みの者を含む) 消防C 昭和57年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ
た高校卒業(同卒業見込みの者を含む)
消防A・B・Cともに次の条件を満たしていること
(1) 採用時に鳥栖市、三養基地区内に居住できる人
(2) 普通自動車以上の自動車運転免許(オートマチック車限定を除く)を取得している人。ただし、18歳

未満の人は除くが、18歳に達したら早急に取得のこと
(3) 身長160cm以上、体重50kg以上の人(女性は身長155cm以上、体重45kg以上)
(4) 矯正視力を含み、両眼で0.7以上、かつ一眼でそれぞれ0.3以上で、赤、青、黄色の色彩が識別できること
(5) 聴力が左右とも正常なこと
第1次試験 9月17日(日) 午前9時半集合(学科、体力試験)
第2次試験 11月初旬(作文、適性検査ほか)

受付期間 8月1日(火)から8月18日(金)まで
申込書の請求 申込書、試験案内は鳥栖・三養基地区消防事務組合総務課、鳥栖市役所などで交付します。
郵便で請求する場合には、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、必ず120円切手を貼ってあて名を明記した返信用の封筒(A4サイズの入る大きさ)を同封して、同組合総務課(〒841 0037 鳥栖市本町3丁目1488番地1)へ
問い合わせ 同組合総務課(☎83・7994)

申し込み 7月21日(金)までに社会福祉協議会(☎85・3555)へ
「ボランティアによる元気な子ども育成」作文応募資格 中学生以上の市民
テーマ 一般地域におけるボランティアによる元気の子ども育成 中学生・高校生 2人
「ボランティア活動で学んだこと」
原稿用紙 400字×5枚以内(黒ボールペンか鉛筆で筆記、ワープロ可)
応募方法 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号・FAX番号を原稿用紙に添付し社会福祉協議会(〒841 0051 鳥栖市元町1228番地1 ☎85・3555)へ。7月10日必着

受付期間 8月1日から9月8日まで 随時
一次試験日 9月23日
9月16日 受付時にお知らせします 9月24・25日 問い合わせ 自衛隊鳥栖募集事務所(☎83・4077)
若葉よろず塾受講生
第一線の職場から退く方々へ「これからの生きがいの作り方」
とき 7月2日(日) 午前10時
講師 川副知子さん(佐賀県CSO推進機構代表)
受講料 無料
申し込み 不要
プロの技をGetしよう! 「生命エネルギーを高める料理」
とき 8月4日(金) 9月1日(金) 10月6日(金) いずれも午前9時半
講師 戸練奈美さん(矢山クリニック栄養課長)
材料費 3回で3000円
定員 24人
申し込み 7月11日(火)から(申し込み時に材料費と米1.5カップ)
会場は若葉コミュニケーションセンター。詳しくは同センター(☎84・6122)へ

児童センター教室参加者募集

児童センター(社会福祉会館内)では、小学生を対象に次の教室の参加者を募集します。希望者は、往復はがきに①希望の教室名②住所③氏名(ふりがな)④保護者名⑤学校名⑥学年⑦電話・FAX番号⑧あなたの宝物は?(折り紙教室のみ)を明記し、7月14日(金)までに同センター(〒841-0051 鳥栖市元町1228-1 ☎85-3616)へ申し込んでください。なお、教室の開講時間はいずれも午前10時から正午までです。

教室名	対象学年	とき	材料費
折り紙	1~3年生	7/24・31、8/7・18・21・28(全6回)	200円
陶芸	1・2年生	8/5、9/2、11/4(全3回)	500円
	3~6年生	8/19、9/16、11/18(全3回)	
一輪車(初級)	1~6年生	8/10・11・12・14・15・9/9、10/14(全7回)	なし
運動遊び(中期)	1~3年生	8/5~11/18の第1・3土曜日(全8回)	
運動遊び	4~6年生	8/9・16・23・30(全4回)	

※1. 一輪車教室の対象は、ひとり乗車、アイドリングができない人、初心者の人です
※2. 陶芸(1・2年生)と運動遊び(中期)の併願はできません

募集

ふれあいスクール参加者
対象 小学5・6年生
とき 8月1日(火)から3日(木)まで、午前9時~午後3時半
ところ 社会福祉会館
内容 福祉講話、車椅子体験、福祉施設の研修など
参加費 無料
定員 56人

各種自衛官

募集種目 航空学生 一般曹候補生 曹候補士 2等陸・海・空士男子 等陸・海・空士女子
応募資格 高卒(見込み含む) 21歳未満の人 18歳以上27歳未満の人

申し込み 7月11日(火)から(申し込み時に材料費と米1.5カップ)
会場は若葉コミュニケーションセンター。詳しくは同センター(☎84・6122)へ

保健・福祉

うららクッキング教室

とき 8月3日(木) 午前9時半～午後2時
ところ 保健センター

持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭き用タオル、米2分の1カップ、材料代250円、持っている人は健康手帳

定員 30人
申し込み 7月10日から同25日までに保健センターへ
(☎85・3650)へ

3歳未満の乳幼児医療費制度が変わりました

県の制度が改正され、今年7月から入院時の食事療養費が医療機関の窓口で自己負担になります。

はいつポーズ!!



長秀一郎さん美代子さんの長男

そつき 颯 桐 くん
(1歳、萱方町)

両親からひと言
いつもやんちゃな颯ちゃん。
元気いっぱい育ててね。

鳥栖市は引き続き助成しますが、助成を受けるには、いったん医療機関に食事療養費を支払い、こども育成課窓口で乳幼児医療費助成申請書を提出する必要があります。詳しくは、同課(☎85・3552)へ。

スポーツ

スポンジテニス教室

とき 7月31日(月)・8月1日(火)・3日(木)・7日(月)・8日(火) 受付は午後7時

ところ 市民体育センター(曾根崎町)
参加料 無料
定員 30人

持ってくるもの 体育館シューズ、タオルなど。ラケットを持っている人は持参

してください(ラケットはコート分用意します)
申し込み 事前に教育委員会スポーツ振興課(☎85・3522)へ

鳥栖市子ども相撲大会(門司杯) 出場者を募集

種目 小学生の団体戦(学年別5人制) 小学生の個人戦(学年別) 参加制限なし。女子も参加可

とき 8月6日(日) 午前9時
ところ 市民相撲場

申し込み 7月28日(金)までに市相撲連盟事務局山下(☎080・5604・1202)へ

講座

郷土資料講座

とき 7月15日(土) 午後1時半～同3時半
ところ 市立図書館

内容 第2回「地域の歴史・文化を地域に生かす」
講師 高尾平良さん(鳥栖市文化財保護審議会副会長、勝尾城下町遺跡調査・整備委員)

申し込み 8月1日(火)から18日(金)まで
申し込み 県危険物安全協

その他 参加無料、申し込み不要
問い合わせ 教育委員会生涯学習課(☎85・3695)

ホームヘルパー2級講習会

対象 60～64歳で働く意欲のある人
とき 8月1日(火)から10月14日(土)までの間で20日間。その他に実習もあり。詳しい日程や時間はシルバー人材センター(☎84・3147)へお問い合わせください

ところ 市民体育センター(曾根崎町)ほか
受講料 無料。ただし、テキスト・材料代は有料
定員 25人(先着順)
申し込み 同センターへ

危険物取扱作業の保安に関する講習

とき 9月12日(火)または22日(金)どちらも午後1時～同4時(受け付けは午後0時半)
ところ JAGグリーンパレス(神辺町)

受付期間 8月1日(火)から18日(金)まで
申し込み 県危険物安全協

申し込み 県危険物安全協

クロスロードイベント情報

久留米市、小郡市、基山町のイベントコーナーです

夢HANABI 2006 (小郡市)

とき 7月29日(土) 午後8時～
ところ 小郡運動公園宝満川河川敷
問い合わせ (社)みい青年会議所事務局(☎72-8137)

水の祭典久留米まつり (久留米市)

久留米市のメインストリート、明治通りが歩行者天国になり、多くの人々が集う久留米最大の夏祭りです。
とき 8月3日(木)から5日(土)まで
ところ 明治通りほか
問い合わせ くるめ水の祭典振興会事務局(☎31-1717)

水道

給水装置工事

給水装置(水道メーターなど)の工事は、水質を保全するため、鳥栖市指定給

会(☎840-0843 佐賀市川原町8-27 佐賀県石油協同組合内 ☎0952・227337)へ。受講申請書は鳥栖・三養基地区消防事務組合(☎85・0119)にあります

鉛管取替工事

水道課では鉛問題解消と漏水防止対策のために、鉛管をポリエチレン管に取り替える工事を計画的に実施

水装置工事事業者(指定店)が行うことになっていきます。資格のない事業者や個人が、給水装置の設置や改造(蛇口の交換のような簡単な工事を除く)を行うことは違法です。
給水装置工事が必要な場合は指定店、または水道課(☎85・3537)へ。

相談

しています。
詳しくは、水道課（☎85・3537）へ。

7月の心配ごと相談

とき 毎週水曜日、午前9時半～午後3時半
ところ 社会福祉会館（第2・4水曜日は市役所2階第1会議室）
相談員 民生委員・児童委員

問い合わせ 社会福祉協議会（☎85・3455）

心理相談

とき 7月8日（土）午前9時～正午
ところ 若楠療育園
内容 子育ての悩みや発

九電「ふれあいコンサート」
7月28日（金）午後6時半～、市民文化会館。九州交響楽団による親子向けのクラシックコンサート。入場券は大人・子どもとも1枚300円（売上は全額地元の福祉団体などへ寄付する予定）で、九州電力の各営業所などで販売。詳しくは九州電力（株）鳥栖営業所（☎0120-986-302）へ。

県ペタンク大会
7月22日（土）午前9時～（受付は午前8時半～）、市民公園第2運動広場（市民弓道場西）。小雨決行、荒天の場合は29日（土）に順延。競技方法はトリプル（18歳以上、3人）で参加料1人500円（県協会会員は400円）。参加料は、当日受け付けで徴収します。参加希望の人は7月12までに県ペタンク協会事務局・緒方（090-8912-5633）へ。

鳥栖市長杯争奪歌謡フェスタ2006
7月9日（日）午前9時半開場、同10時開演、市民文化会館。市内外から約200人が参加して、自慢の歌声を披露します。入場無料。詳しくは歌謡フェスタ実行委員会・真田（☎82-5033）へ。

鳥栖市民大学「健康な住まいづくり」
7月9日（日）午後1時半～、サンメッセ鳥栖。講師は須貝高・福岡大学教授で、快適で健康な住宅づくりについて分かりやすく講義されます。参加無料。詳しくは鳥栖市民大学事務局（☎83-7470）へ。

無料浴衣着付け
まつり鳥栖に浴衣を着て出掛けませんか。ベネッセの会では無料で浴衣を着付けします。7月30日（日）午後1時～同7時。本通町公民館。詳しくは同会・永友（☎070-5491-5289）へ。

達に遅れがある子どもの療育について
相談員 臨床心理士
申し込み 電話での予約
制 若楠療育園（弥生が丘2丁目 ☎83・1121）へ

「ご存じですか

サーガニックコーナを設置
県は福岡市の「食品館ボ

ンラパス百道」に県産有機農産物などの常設販売コーナー「サーガニックコーナー」を来年3月まで設置します。ぜひ活用ください。詳しくは、県流通課（☎0952・25・7116）へ。
対象者 有機・特別栽培農産物の認証、エコファーマ

1の認定を受けている農業者（これから申請する農業者を含む）
対象品目 有機栽培など（特別栽培およびエコ農業を含む）により栽培された食用の農産物

サンメッセ鳥栖図書コーナーからのお知らせ
7月21日から開始時間を1時間繰り上げ、午前9時から午後8時まで利用できます。

本の貸し出しやパソコン・ビデオコーナーなど、お気軽にご利用ください。詳しくは、サンメッセ鳥栖（☎84・2121）へ。

俳句の会
基里老人福祉センターでは4月から俳句の会を始めました。毎月2回開催。60

歳以上の市民ならどなたでも参加できます。
詳しくは、同センター（☎82・6347）へ。

「社会を明るくする運動」にご協力を
社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、今年で56回目を迎えます。

県内では、7月1日から同31日までの1カ月間を強調月間として、各地でこの運動に関するさまざまな行事が展開されます。皆さんの積極的な参加・協力をお願いします。

詳しくは、同運動佐賀県実施委員会事務局（☎0952・24・4291）へ。

中退共は退職金づくりをサポートします

中小企業退職金共済制度は、中小企業で働く従業員のための外部積み立て型の国の退職金制度です。

パートタイマーなどの加入についても、掛け金の一部を国が助成します。詳しくは、（独）勤労者退職金共済機構、中小企業退職金共済事業本部（☎03・3436・0151）へ。

刃物研ぎ

シルバー人材センターでは7月から毎週水曜日、午前10時～正午まで刃物研ぎをします。料金など詳しくは、同センター事務局（☎84・3147）へ。

高齢者就職情報

高齢者相談室では、次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室（☎85・3556）へ。決定済みの場合もあります。

整備及びグリーンアップ（村田町）：年齢不問、時給700円
清掃（みやき町）：年齢不問、時給650～680円
調理（基山町）：年齢不問、時給670～770円
水耕栽培工場での作業（みやき町）：60～65歳、時給620～650円
釣銭準備作業員（曾根崎町）：年齢不問、時給700円
守衛（轟木町）：60歳以下、時給680～750円

7月子育て支援カレンダー

平成18年

各行事の対象や内容など詳しくは、子育て支援総合コーディネーター（こども育成課内 ☎85-3552）にお問い合わせください。

日曜	時間	行事名	場所	日曜	時間	行事名	場所
1 土	9:30~11:00	園庭開放	神辺幼稚園	13 木	14:00~16:00	母と子の広場	児童センター
" "	10:00~11:30	"	小鳩園	14 金	10:00~11:30	園庭開放	やよいが丘保育園
3 月	9:00~11:30	きららルーム	保健センター	" "	"	"	めぐみ保育園
" "	10:00~11:30	親子遊びの会	基里公民館	" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター
4 火	"	"	鳥栖いづみ園	" "	14:00~15:30	赤ちゃんひろば	保健センター
" "	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター	15 土	9:30~11:00	園庭開放	神辺幼稚園
" "	14:00~16:00	母と子の広場	"	" "	10:00~11:30	"	小鳩園
5 水	10:00~11:30	園庭開放	小鳩園	18 火	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター
" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター	" "	14:00~16:00	母と子の広場	"
" "	14:00~16:00	母と子のサロン	"	19 水	10:00~11:30	園庭開放	下野園
6 木	10:00~11:30	とすいづみサロン	鳥栖いづみ園	" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター
" "	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター	" "	14:00~16:00	母と子のサロン	"
" "	14:00~16:00	母と子の広場	"	20 木	10:00~11:30	親子遊びの会	麓公民館
7 金	10:00~11:30	親子遊びの会	鳥栖北公民館	" "	"	とすいづみサロン	鳥栖いづみ園
" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター	" "	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター
" "	10:30~11:30	母と子のキッズサロン	"	" "	14:00~16:00	母と子の広場	"
" "	14:00~15:30	赤ちゃん体操	"	21 金	10:00~12:00	"	"
8 土	10:00~11:30	園庭開放	鳥栖いづみ園	" "	10:30~11:30	母と子のキッズサロン	"
" "	10:00~12:00	おもちゃ図書館開館	児童センター	" "	14:00~15:30	赤ちゃん体操	"
10 月	9:00~11:30	きららルーム	保健センター	22 土	10:00~11:30	園庭開放	鳥栖いづみ園
" "	10:00~11:30	親子遊びの会	若葉コミュニティセンター	25 火	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター
" "	"	"	旭公民館	" "	14:00~16:00	母と子の広場	"
11 火	"	"	やよいが丘保育園	26 水	10:00~11:30	園庭開放	白鳩園
" "	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター	" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター
" "	14:00~16:00	母と子の広場	"	" "	14:00~16:00	母と子のサロン	"
12 水	10:00~11:30	園庭開放	白鳩園	27 木	10:00~12:00	"	"
" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター	" "	14:00~16:00	母と子の広場	"
" "	14:00~16:00	母と子のサロン	"	28 金	10:00~11:30	園庭開放	鳥栖双葉保育園
13 木	10:00~11:30	親子遊びの会	田代公民館	" "	10:00~12:00	母と子の広場	児童センター
" "	"	園庭開放	鳥栖いづみ園	" "	14:00~15:30	赤ちゃんひろば	保健センター
" "	10:00~12:00	母と子のサロン	児童センター	29 土	10:00~11:30	園庭開放	小鳩園

7月の休日救急医療センター診療日

7月の休日救急医療センターの診療は右表のとおりです。診療時間は午前9時~午後9時。

詳しくは、同センター（☎83-0119）へ。なお、当番医については変更の場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■当番医表

区分	外科系		内科系	
	昼間	準夜間	昼間	準夜間
2日(日)	有吉	左に同じ	杉山	和田
9日(日)	伊東	左に同じ	須貝	大園
16日(日)	三輪堂	左に同じ	古賀(哉)	中川原
17日(祝)	小村	左に同じ	野田	宮崎
23日(日)	廣松	左に同じ	古賀(仁)	石田
30日(日)	鳥越	左に同じ	山津	野下



回復を願い千羽鶴

☆ホームゲーム日程表

開催日	キックオフ	対戦相手
7/1 (土)	19:00	徳島
7/16 (日)	19:00	札幌
7/26 (水)	19:00	山形

※会場はいずれも鳥栖スタジアム



折り鶴を回収箱に入れるサポーター

この日集まった折り鶴約五千羽は、市職員が千羽鶴にした後、サガン鳥栖の松本育夫監督や選手がメッセージを書き入れたチームフラッグや色紙などとともに、同三十日に唐津市教育委員会を通じて家族へ届けられました。

五月二十八日、J2公式戦第十八節「対仙台」戦が開かれた鳥栖スタジアムで、唐津市のひき逃げ事件で重症を負った家原毅君を励ますために千羽鶴を贈ろうと、サポーターらが鶴を折りました。

この取り組みは、ホームゲーム集客支援本部が企画したもので、試合前、鳥栖スタジアム北・南ゲートで約八千枚の折り紙を観客に配布し、試合終了後までに回収。

中村愛美さん（13歳、藤木町）ら同級生三人は、「早く元気になってください。鳥栖から応援しています」と折り紙にメッセージを書き入れ心を込めて鶴を折りました。

試合は、一対五でサガン鳥栖は負けてしまいました。が、この日集まった折り鶴約五千羽は、市職員が千羽鶴にした後、サガン鳥栖の松本育夫監督や選手がメッセージを書き入れたチームフラッグや色紙などとともに、同三十日に唐津市教育委員会を通じて家族へ届けられました。

中世山城と筑紫氏

Vol.169 筑紫氏と勝尾城を巡ってその五

勝尾城の見学に訪れた行政関係者のうち、熊本県山鹿市文化財保護審議会は、勝尾城下町が国の特別史跡「一乗谷朝倉氏遺跡」に匹敵する、西の朝倉氏遺跡ともいべき重要な遺跡であると聞いており、ぜひ、その様子を見ておきたいということが来訪の目的でした。

福岡県八女古墳群保存整備連絡協議会は、筑紫の君磐井の墓として著名な「岩戸山古墳」を中心とする八女古墳群の保存に取り組み、八女郡市の行政体で組織される団体です。

なかでも、八女市では古墳の史跡指定が課題となっていたよう、勝尾城の史跡指定の業務内容や進め方等について教えていただきました。

また、宮崎県木城町教育委員会は、町内にやはり中世山城があり、先行して調査が進められていた勝尾城

たいということが来訪の目的でした。

このように、各自治体によって来訪の目的は異なりますが、いずれにしても勝尾城下町の重要性が広く認識され、鳥栖市における取り組みが評価され始めたことが、各地からの見学を招いたものと思われれます。

同様にこの間、多くの城郭愛好家、研究団体や研究者が鳥栖市を訪れました。来訪した城郭愛好家は、九州一円はもとより関西地方にまで及びます。



今年3月に作られた史跡標柱

vol.27 セメンエン



昭和の中頃まで、日本人の多くは体内に回虫を持っていました。その虫を排除するのに効果を発揮したのが、セメンエンという駆虫薬です。

エンという駆虫薬。「月に一度は、虫下し」とさえ言われたほどの保有率で、とても身近な回虫の一つでした。

昔と比べて非常に衛生的となった今、体内に回虫が住みつくこともなくなり、暮らしから遠ざかりつつあるセメンエン。色あせ始めたその図柄を見てみると、少しだけ寂しくなるのは、過ぎた時代を懐かしく思うからなのでしょう。



くすりよもぢま話

中富記念くすり博物館語り継ぎ



マギー司郎(左) & 審司

マギー司郎 & マギー審司
おしぼり(マギー司郎)

市文化事業協会では、「マギー司郎&審司・おとぼけマジックショー」を開きます。
テレビでおなじみ、師匠と弟子が繰り出すおしゃべりマジックで大人気の二人が楽しいひとときをお届けします。先着400席です

のでお早めにチケットを購入してください。
詳しくは、市民文化会館(☎85・3645)へ。
とき 9月16日(土)午後1時半開場、同2時開演
ところ 中央公民館ホール
チケット 全席自由3500円
チケット取扱所 市民文化会館、ローソンチケット、チケットぴあ ほか

休館のお知らせ

耐震補強工事などを行うため、市民文化会館と中央公民館を次のとおり休館します。
詳しくは、市民文化会館(☎85-3645)へ。
休館期間 ● 平成19年1月8日から同3月31日まで(会議室・練習室などは使用できません) ▽ 平成19年9月1日から同12月31日まで(全館休館)

第18回「花の日」行事が5月28日、サンメッセ鳥栖と都市広場で行われ、「花の絵コンクール」と「花壇コンクール」の入賞者23人・3団体が表彰されました。両コンクールの応募総数は昨年を上回る1347点でした。
入賞者は、次のとおりです(敬称略)。
花の絵コンクール入賞者
市長賞 末吉玲菜(田代小4年) 前田鈴穂(鳥栖中3年) 会長賞 坂本裕哉(鳥栖小2年) 福地恵利花(鳥栖中3年) 議長賞
議長賞 長家健太(田代小3年) 安部浩美(鳥栖中3年) ソロプチミスト賞 川邊賢司(鳥栖小2年) 豊増愛美(鳥栖西中2年) 入選 野田沙穂里(鳥栖小1年) 今村孝太郎(鳥栖小3年) 古賀達也(田代小5年) 清水咲希(麓小6年) 高尾好(鳥栖小6年) 松尾海帆(同) 松岡ひかる(基里中1年) 吉田満美(鳥栖中2年) 中島早友里(同) 水田汐梨(同) 緒方仁美(鳥栖中3年) 山内菜央(鳥栖西中3年)
花壇コンクール入賞者

花の絵・花壇コンクール
入賞おめでとーうございます



市長賞受賞作品

→ 末吉玲菜さん(田代小4年)の作品
↑ 前田鈴穂さん(鳥栖中3年)の作品
↑ 麓小学校の花壇
↑ 岸ツルエさんの花壇

- 【個人の部】
市長賞 岸ツルエ 会長賞 古澤勝代 議長賞 山下香代子
- 【団体の部】
市長賞 麓小学校 会長賞 鳥栖小学校 議長賞 田代老人福祉センター

人口	平成18年6月1日現在 () 内は前月比		
総数	男	女	世帯数
64,198(+24)	30,928(+15)	33,270(+9)	23,538(+26)

7月の納税
固定資産税(2期分) 納期限 ● 7月31日
国民健康保険税(2期分)

水道の修繕
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市政広報
テレビ広報とす ● ① 10:00~10:15 ② 13:00~13:15
(くみんテレビ(ケーブルテレビ) ③ 16:00~16:15 ④ 19:00~19:15
毎月第4週の日曜日から土曜日まで) ⑤ 22:00~22:15
ドリームスFM(76.5MHz) ● 市政情報のCM(20秒)、毎週月~金曜日12時45分ごろ
鳥栖市ホームページ ● http://www.city.tosu.lg.jp
市への提言・意見 FAX (83) 3310

エコ(環境配慮)行動のすすめ VOL.42

☆体と水といい関係
人間も含めすべての生き物は体のほとんどが水でできているので、絶えず水を補給しなければなりません。川が汚れ、汚染された飲料水を飲めば体を“汚す”こととなります。
食べ残しを配水管に流さない、石けん・洗剤・シャンプーなどの使用量を減らす、など自分のできることから始めましょう。
また、市では川を大切にすることを養おうと「川の生き物調査」を行います。ぜひご参加ください。
対象 ● 市内の小学4~6年生とその保護者
とき ● 7月30日(日)午前9時~ ※受け付けは午前8時40分~
ところ ● 河内河川プール横(大木川)
定員 ● 30人(15組)程度 ※応募多数の場合は抽選します
申し込み ● 7月14日(金)までに環境対策課(☎85-3561)へ